



# おすすめ児童書12月

啓林堂書店 外商部

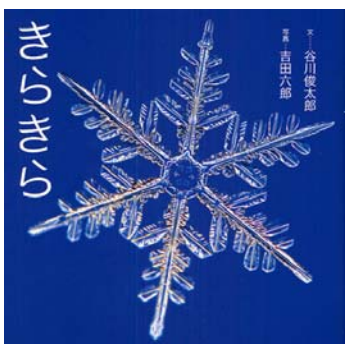

担当 森川・蔵田・渡辺・八部

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

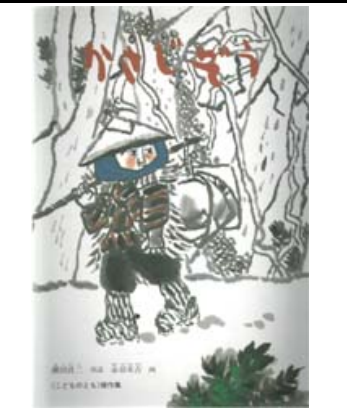

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>きらきら</b></p> <p>文 谷川俊太郎 写真 吉田六郎</p> <p>¥1,080</p>
<p>きれいだね。ふしぎだね。 たくさんの雪の結晶の写真に谷川俊太郎さんが文章を添えました。 じっくり見るといろいろな発見がある写真絵本です。</p> <p style="text-align: right;">アリス館 : 2008年 発売</p>	
	<p><b>おふくさん</b></p> <p>文・絵 服部美法</p> <p>¥1,404</p>
<p>にこにこ仲良くくらしているおふくさん達の家にお鬼がやってきました。 怖がらせようとする鬼と笑わせようとするおふくさん達の対決が始まり… さあどうなるでしょう？ 表紙のおふくさんの名前も注目！</p> <p style="text-align: right;">大日本図書 : 2015年 発売</p>	

## ▽ 小学生以上

	<p><b>かさじぞう</b></p> <p>再話 瀬田貞二 絵 赤羽末吉</p> <p>¥864</p>
<p>寒い年の瀬にかさを売りに行ったおじいさんですが、売れずに帰る途中、 雪をかぶった6人の地蔵様を見て…。 他の出版社からもたくさん出ている昔話ですが、この絵本の昔話独特の語り口調と 赤羽氏の絵は秀逸です。</p> <p style="text-align: right;">福音館書店 : 1966年 発売</p>	
	<p><b>子どものための ラ・フォンテーヌのおはなし</b></p> <p>原作 ラ・フォンテーヌ 再話 マーガレット・ワイズ・ブラウン 絵 アンドレ・エレ 訳 あべきみこ</p> <p>¥1,512</p>
<p>17世紀、フランスの詩人ラ・フォンテーヌがルイ14世の6才の王太子のために書いた 寓話集。 「コオロギとアリ」「キツネとぶどう」など、読むとどこかで聞いたことのあるお話が 13話収められています。 美しい絵と物語が心に残ります。</p> <p style="text-align: right;">こぐま社 : 2015年 発売</p>	